

〇〇〇温泉施設における保安全管理機構図

〇年〇月〇日現在

社内での役職

温泉施設管理者

氏名：〇〇〇〇

社長

安全担当者※¹

氏名：〇〇〇〇

課長

作業員（〇名）

氏名※²：〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇



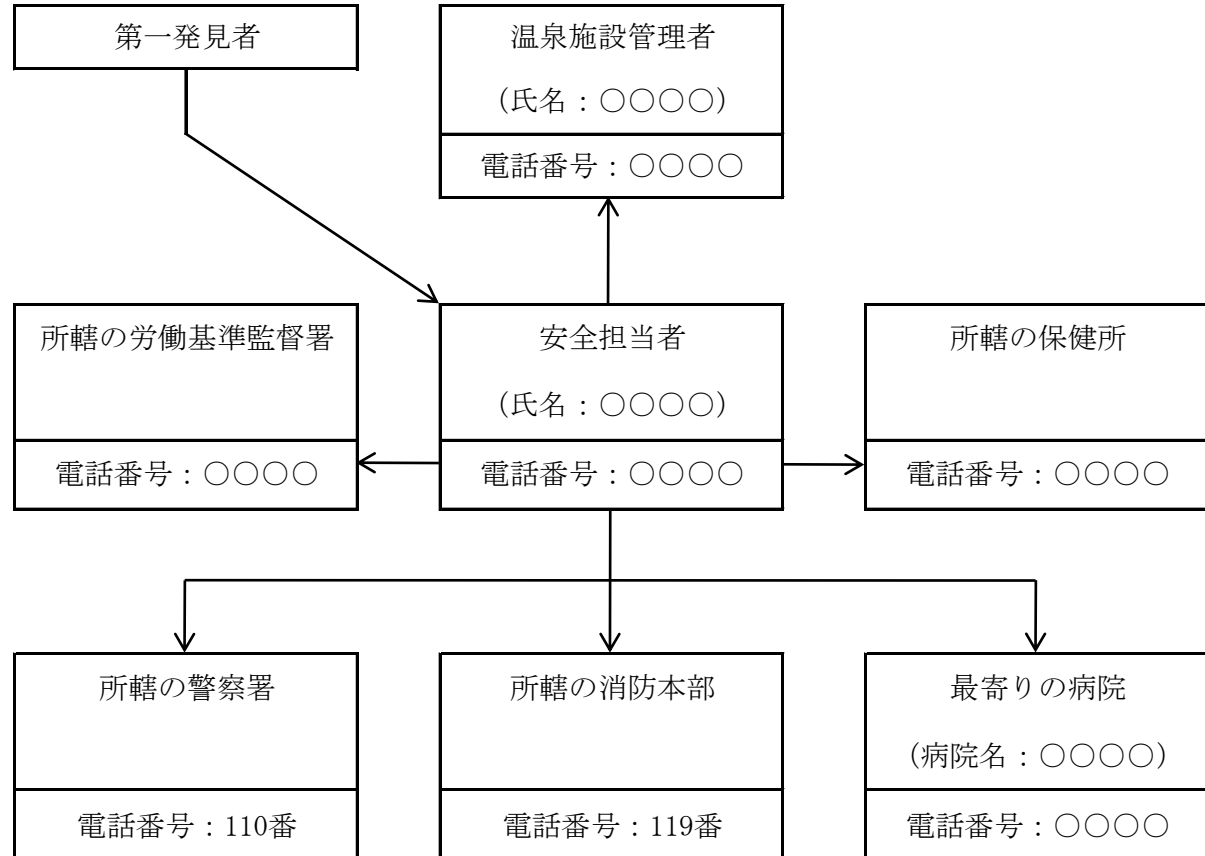
：災害防止規程で定められる管理者

※1：代理者を選任する場合は、代理者名についても記載。

※2：分かる場合は、氏名についても記載。

〇〇〇温泉施設における災害時連絡系統図

〇年〇月〇日現在



(作成例) 日常点検表
—可燃性天然ガス発生設備が屋内にある場合—

別紙 3

施設名称：〇〇〇温泉施設

点検年月日		点検項目						備考	点検者名	責任者 検閲欄
		毎日実施する項目		毎月〇日に 実施する項目	その他状況に応じて必要な項目					
		①	②	③	④	⑤	⑥			
〇年〇月〇日	点検時刻	9:00	9:05	9:10	9:15	9:20	9:25		温泉太郎	温泉施設管理者 安全担当者 (サイン)
	状況	異常なし 0%LEL (温泉井戸周辺) 0%LEL (貯湯タンク排気口)	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし			
〇年〇月〇日	点検時刻									
	状況									
〇年〇月〇日	点検時刻									
	状況									
〇年〇月〇日	点検時刻									
	状況									

点検事項

■毎日 1 回以上点検を実施し記録する項目

- ①温泉井戸又はガス分離設備の周辺の空気中のメタン濃度が危険な濃度（25%LEL）となっていないか（携帯型可燃性ガス測定器を用いて測定）。
- ②温泉井戸又はガス分離設備及びガス換気設備に異常がないか。

■毎月 1 回以上点検を実施し記録する項目

- ③ガス分離設備の内部の水位計及びガス発生設備に異常がないか。
- ④温泉井戸又は地下ピットの内部の空気の排出口及びガス排出口に異常がないか。

■その他状況に応じて必要な項目

- 各設備は正常に機能しているか。
- 各設備からガス排出口までの配管が閉塞していないか。
- 火気の使用制限等を遵守しているか。
- 火気厳禁等の掲示が適切な位置に設置されているか。
- 関係者以外の立入禁止措置が適切に講じられているか。
- ガス排出口以外の場所からガスが漏出していないか。
- ガス警報設備等が正常に作動するか。
- ガス警報設備にはメタン濃度が表示されているか。
- 温泉井戸はガス検知器がメタン濃度 2 5 %LEL以上を検知したときに迅速かつ確実に停止するか。
- 消火器が必要な箇所に備え付けられているか。
- 火気使用設備等はガス検知器がメタン濃度 2 5 %LEL以上を検知したときに自動停止するか。
- 電気設備はガス検知器がメタン濃度 2 5 %LEL以上を検知したときに電気の供給が自動停止するか。
- 温泉施設以外の施設の異常により温泉施設に影響を与えてないか。